

伊達市B&G海洋センターのあり方について

伊達市B&G海洋センター体育館は、過去に改修を行っているものの、開設から37年を迎えていることや海に近いこと等から施設の損傷及び老朽化が著しく進んでいます。

また、以前は多くの方々に利用されていましたが、プールが解体されたほか、総合体育館など他施設の充実もあり、利用者が大幅に減少している状況となっております。

同センター艇庫についても、平成27年10月の暴風雨によりシャッター柱が破損し、危険な状態であることや、利用者が少なかったことから修理を行わず、現在も利用を休止しています。

両施設を安全に使い続けるためには改修が必要ですが、施設の現状から多額の費用を要することは明らかであり、改修を行わず両施設を廃止することを検討しています。

一方、同センターパークゴルフ場については、平坦なコースであり、主に健康づくりを目的とした一定数の利用があることから、当面は指定管理方式での管理運営を続けながら、今後のあり方を検討していきたいと考えています。

なお、2施設の廃止には、公益財団法人ブルーシー・アンド・グリーンランド財団（以下「B&G財団」という。）の承諾が必要であり、数年以内の解体が条件となっております。

1 経過概要

昭和57年7月	B&G海洋センター供用開始（築37年） 建築費：218,400千円（体育館）、26,200千円（艇庫）
昭和60年8月	B&G財団から市へ施設の無償譲渡
平成8年5月	パークゴルフ場オープン
平成16年4月	指定管理方式による管理運営を開始
平成19年5月	プール使用休止（鉄骨梁ボルトの腐食のため）
平成26年12月	プール解体（同年9月、廃止承諾書をB&G財団より受理）
平成27年10月	暴風雨による艇庫シャッター柱破損及び屋根の腐食による雨漏りのため 艇庫の利用休止
平成29年5月	プール跡地にパークゴルフ場の新コースオープン（コース拡張）

2 B&G海洋センター概要

施設	区分	建築年	構造	床面積
体育館 （向有珠町161番地1）	アリーナ、ミーティングルーム、トイレ、更衣室、事務室、器具庫、機械室	昭和57年建築	鉄骨鉄筋コンクリート造	1,102.03㎡ （アリーナ 726.20㎡）
艇庫 （有珠町90番地）	艇庫、トイレ、着替室、物置	昭和57年建築	鉄骨造	200.0㎡
パークゴルフ場 （向有珠町161番地1）	2コース 計18ホール	平成8年オープン（平成29年コース拡張）	—	—

3 利用人数等

単位：人・千円

施設名	区分	平成23年度	平成25年度	平成27年度	平成29年度
体育館	利用人数	11,454	8,312	7,638	6,272
	利用料収入	972	1,082	905	821
	維持管理費	3,058	3,150	3,098	1,545
艇庫	利用人数	623	350	248	利用休止
	利用料収入	45	20	28	—
	維持管理費	553	247	318	13
パークゴルフ場	利用人数	11,087	6,484	6,752	5,382
	利用料収入	1,109	625	630	420
	維持管理費	154	235	92	622

※ 維持管理費には、人件費を含めていない。

※ 平成29年度体育館利用団体数：定期利用13団体（うち市内11団体）
不定期利用6団体（うち市内5団体）

4 スケジュール（予定）について

令和元年6月24日	有珠地区住民及び利用団体への説明会
令和元年7月4日 ～8月2日	「B&G海洋センターのあり方について」パブリック・コメントを実施
令和元年8月中旬	B&G財団へ廃止申請書を提出
令和元年10月下旬	廃止承諾書をB&G財団より受理
令和元年12月	令和元年第4回市議会定例会へ、伊達市スポーツ施設条例の一部を改正する条例案（伊達市B&G海洋センター体育館及び艇庫の廃止）を提出
令和2年3月末	伊達市B&G海洋センター（体育館及び艇庫）廃止

5 その他

【資料】B&G海洋センター

（体育館、艇庫及びパークゴルフ場）平面図及び位置図等 ※ 別添